

約一年ぶりの発行に『若草だより』とは!?!と疑問を持つ保護者の方もいらっしゃるかもしれませんね。先代理事長である照香先生より、残された三名で続けていって欲しいとの思いを受け継ぎ、細々と続けていこうと思います。

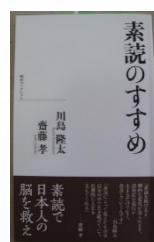
若草だよりの初発行は平成17年5月。照香先生と当時園長職にあった三名の計四名を、アメリカの作家ルイーザ・メイ・オルコットによる自伝的小説『若草物語』の四人姉妹になぞらえて名付けられました。若草物語のように世代を超えて読み継がれていく作品には遠く及びませんが、理事長園長それぞれの日常や感じたこと、子ども達の園生活の様子を通して、筑水学園の事をより知ってもらう機会になれるよう頭を捻りながら取り組んでいこうと考えております。

さて、今年度はコロナ禍において日常の登園を優先すべく、カリキュラムを変更し、保護者の皆様の活動を制限させて頂いています。保護者の皆様にはご理解とご協力のお陰様で子ども達と職員の日常が保たれていることに厚く感謝申し上げます。ここにきて第三波の到来、まだまだ先が長いとされる見通し予測があり油断できませんが、まずは子ども達とご家族、職員の健やかなる日常が保ち続けられるよう、今一度気を引き締めなければと感じているところです。

未来にはばたくちくすいっ子に役立つ一冊

『素読のすすめ』

川島隆太・齋藤孝著(致知ブックレット)



筑水学園でも音読『言葉と作法～幼児から大人まで～』に取り組み始めて数年が経ちますが、その効果がよ～く理解して頂ける一冊です。41ページと短く対話形式で記載されていますので、すんなり読み終わられますよ!

私も毎朝素読に取り組み、脳を活性化してから出勤しています😊

これからもジャンルを問わず、お役に立てる文献を紹介していこうと思います。

理事長 梅崎佐和
南ヶ丘第二幼稚園園長

しばらくお休みしていました若草だより・・・久しぶりに皆様へお届けします。

さて12月を迎えこの一年を振り返ってみますと・・・。今年はコロナ感染症の対策も含め、学園にとっては照香先生との別れもあり忘れられない一年となりました。子ども達は5月からの分散登園が始まり、手探り状態の新学期でしたが、新しい環境に順応する姿に、私達も沢山元気を貰いました。行事についてもできる事から始め、経験する事で子ども達の達成感に繋がったように思います。子ども達が目標を持って、園生活を送る事でワクワク感・ドキドキ感は心の成長に大切な事と改めて感じました。私も保護者の皆様の前でお話しする時は、ドキドキするのですよ(#^#)

さぁ～今年も残りわずか・・・今日まで新しい生活様式の中、園児・保護者・教職員共に感染予防を心掛けて、何事もなく毎日を過ごせる事に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願い致します。(モォ～～～っと楽しい一年に!!) 🐾

来年も皆様のご健康とご多幸をお祈りします。どうぞよいお年をお迎えください。

南ヶ丘幼稚園園長 今本香津代

今年はコロナ感染症という怖い病気により、あれもダメ!これもダメ!という厳しい規制の中で、苦しい生活を強いられた日々でしたネ。子ども達も家から出られず、工夫されたおうち時間を過ごしたことでしょう。保護者の皆様もお疲れ様でした。現在も全国で感染者が増えている状況です。今後も私たち大人が気を緩めること無く、マスク・手洗い・消毒・そして三密回避を心がけコロナから身を守っていきましょう! 一日も早く平穏な日常に戻ることを願うばかりです。

先日お店屋さんごっこ「月の浦マーケットオープン♪」に際し、おひさま組も折り紙で作ったキャラクターを出品。私も老眼鏡をかけ、折り紙の本を見ながら頑張りましたよ。久しぶりに充実した夜を過ごさせてもらいました。熱中できることがあるって楽しいですね。計画してくれた滋子先生!ありがとうございました。

保護者の皆様の温かいご支援とご協力により今年も無事に終わることが出来そうです。心より御礼申し上げます。どうぞ良い年をお迎え下さい。

照香先生!これからも ちくすいっこと私たちを空から見守って下さいね

月の浦幼稚園園長 早瀬輝充子